

石田いしだ杜もりは醍醐だいごの南みなみにあり、石田社いしだのやしろは民家たみかの中にあり。天照太神てんせう日吉山王ひよしさんわうを祭まつる、此里こゝの氏神うぢがみとす。〔和歌には石田いしたの

小野をのと詠よず〕

千 載 雉子鳴石田いはたの小野をののつば董むすぶしめさすばかり成なにける哉 顕 季

続 古 柞くさちる石田いしたの小野をのの凧たこに山路やまぢしぐれてかゝるむら雲 中務卿親王

同 霧きりはれて安やすすもきてみん鶉鳴石田いしたの小野をのは紅葉もみぢしぬらん 順 徳 院